



Press Release

2019年12月18日

ヘンケルジャパン、『WOMAN's VALUE AWARD 2019』優秀賞を受賞 「包括的なDiversity & Inclusion(多様性と一体性)」が評価



ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区 社長:浅岡 聖二、以下「ヘンケルジャパン」)は、この度、「積極的に女性を採用し、女性が活躍できる環境がある会社」を表彰する『WOMAN's VALUE AWARD 2019』(主催:WOMAN's VALUE AWARD 事務局 / キャリア美人株式会社、共催:総務省後援テレコムサービス協会)の総合部門において、優秀賞を受賞したことを発表いたします。

『WOMAN's VALUE AWARD』は、参加条件を満たした企業を対象に、女子学生向け就活サイト「就活美人」に登録しているキャリア志向の女子学生約1万人による投票を実施し、その上位企業を表彰しています。ヘンケルジャパンは、包括的な Diversity & Inclusion(多様性と一体性)を重視し、性別で判断するのではなく、社員一人ひとりのバックグラウンド、経験、才能、知識、創造性といったものの多様性、そしてそれぞれの相違を尊重し合うことが競争力の基盤としていることが評価され、150社以上の応募があった中、総合部門の優秀賞を受賞いたしました。

具体的には、“グローバルに活躍したい!”という社員を対象に、2か国・2部門・2事業でのキャリア形成をサポートし、国際舞台で活躍したい社員に機会を提供しています。また、グローバル社内公募制度を活用し、全世界で募集中の採用枠への応募を推奨しています。男女を問わず、社員に幅広い経験を積んでもらうことで、プロフェッショナルとしての成長のみならず個人としての成長も応援しています。こうした制度をはじめ、社員それぞれのライフステージに合った働き方を提供すべく、環境整備やニーズに合わせたきめ細かい対応を実施しています。



この度の優秀賞受賞を契機に、女性と男性が共存し、すべての人材が等しく活躍できる社会の実現に貢献すると同時に、ヘンケルの目指す「サステナブルな価値の創造」をさらに加速すべく、社内の取り組みをさらに充実させてまいります。

■ 『WOMAN' s VALUE AWARD』参加条件

- 女性(社員)の活躍を推進している企業
- 女性の従業員(正社員以外も可)が5名以上いる企業
- 2年以上働いている女性が2名以上いる企業
- 産休・育休制度が整備されている企業

■ ヘンケルジャパン 企業プロフィール

設立年月日	1954年
社員数	658名(派遣・契約社員は除く)
女性社員数	180名
男性社員数	478名
女性社員比率	27.36%
役職者女性社員数	45名

ヘンケルについて

ヘンケルはバランスのよい、多角的なポートフォリオを備え、産業および一般消費者向け事業をグローバルに展開しています。優れたブランドとイノベーション、テクノロジーを誇るヘンケルは、アドヒーズテクノロジー(接着技術)、ビューティーケア、ランドリー&ホームケアの3分野において、グローバルリーダーとしての地位を維持しています。1876年に創立し、140年以上に及ぶ成功の歴史があるヘンケルは、ドイツのデュッセルドルフに本社を置き、世界に約53,000名の社員を擁しています。サステナビリティの分野をリードする存在として評価されるヘンケルは、多くの国際的指標やランキングでトップの地位を維持しています。2018年の売上高は200億ユーロ、営業利益はおよそ35億ユーロに上ります。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。さらなる情報はこちら www.henkel.com をご覧ください。

— 本件に関するお問合せ先 —
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 小野尾 秀美
TEL: 03-5783-1219 e-mail: hidemi.onoo@henkel.com